



このページで提供している情報

- [オーストラリア渡航申告書](#)
  - [安全渡航ゾーン](#)
  - [ニュージーランドからの安全渡航ゾーン・フライトについてのCOVID-19 関連条件](#)
  - [オーストラリアに到着した際は](#)
  - [サポート](#)

## オーストラリア渡航申告書

オーストラリアに渡航する前に、遅くともオーストラリアに向けて出発する 72 時間前までに、Australia Travel Declaration [オーストラリア渡航申告書] に記入してください。

オーストラリア渡航申告書は、渡航者のオーストラリア国内での連絡先や、搭乗するフライトの詳細、隔離義務、そして健康状態についての情報を収集するためのものです。

こうした情報は、オーストラリア政府が（必要である場合に）渡航者の隔離措置の手配について判断するのに役立てられるほか、検査の結果、その渡航者と同じ便を利用した人の中に COVID-19（新型コロナウイルス）陽性者がいた場合に、対応にあたる保健管轄省が当該渡航者に連絡できるようにするためのものです。申告書に記入しないと、フライトに搭乗できなかったり、オーストラリアに到着した際の入国手続き等が遅れてしまう可能性があります。

オーストラリア渡航申告書は、オーストラリアに入国するつぎのような渡航者を対象としています：

- オーストラリア国籍者・永住者
- 自動的に[渡航規制の適用から除外される方](#)
- 現行の渡航規制について、個別に除外措置を認められた方
- [乗り継ぎ旅客](#)

オーストラリア渡航申告書を記入する**必要がない方**には、つぎのような方が含まれます：

- 航空機乗務員

- 他国の外交官
- 軍用機フライトで渡航する方

申告書への記入を始める前に、つぎの情報を手元に用意しておきましょう：

- パスポートの詳細
- 旅程等の情報
- 渡航先についての詳細
- 連絡先

申告には、Microsoft Edge、Safari、Google Chrome、または Firefox の最新バージョンを使用しなければなりません。オーストラリア渡航申告書は、Internet Explorer では動作しません。

また、申告書に記入する渡航者は、アカウントを作成しなければなりません。このアカウントは、現行のものおよび将来提出する渡航申告書を一元的に管理することができるようにするものです。ただし、一度提出したオーストラリア渡航申告書の回答内容は、提出後に更新・変更することはできません。そのような場合は、新たに別のオーストラリア渡航申告書を提出したうえで、既に提出していた以前の申告書を削除する必要があります。こうした手続きが必要な事態には、搭乗するフライトやあなたの健康状態に変更があった場合、または申告に誤りがあった場合などが含まれます。

成人／大人は、各自で自身の申告書を記入するようにしてください。ただし、15 歳未満のこどもの申告書については、親が記入するようにしてください。

オーストラリア渡航申告書のために料金を支払う必要はありません— この手続きは無料です。

オーストラリア渡航申告書の記入を終えると、記入した渡航者に、フライトに搭乗する前とオーストラリア到着時に（電子的にまたは印刷して）提示することができる詳細情報が記載された E メールが送信されます。

その E メールには、申告に対する結果がつぎのいずれかで示されています：

- グリーン（チェックマーク付き）— 到着時に隔離措置を取る必要がない方
- ブルー（砂時計マーク付き）— 到着時に隔離措置が必要な方
- レッド（X 印付き）— つぎのいずれかにあてはまると回答した方：
  - COVID-19（新型コロナウイルス感染症）のような症状がある
  - COVID-19 の症状がある人と至近距離にいたことがある
  - ニュージーランド政府が発表する Location of Interest [同国内で陽性者が立ち寄った場所] を訪問していた
  - オーストラリアへの渡航に際し、COVID-19 の検査を受けて陰性の結果を取得している必要があることに同意していない

- 申告結果がレッドであった方の渡航の可否は、航空会社が判断します。結果がレッドでありながらもオーストラリアへの渡航を認められた場合は、到着時に隔離措置を取らなければなりません。

**注意：**オーストラリア政府に対して虚偽の情報や誤解させるような情報を提供することは、重大な犯罪です。この罪で有罪が確定した場合の最高刑は、12カ月の禁固刑です。

当省は、当省を代理してオーストラリア渡航申告書に記載された情報を収集する許可を第三者機関に与えています。以下をクリックすると、外部ウェブサイトのオーストラリア渡航申告書のページにリダイレクトされます。

申告書を提出すると、記入者に「AU- Health Aero <[no-reply@health.aero](mailto:no-reply@health.aero)>」からの確認Eメールが送信されます。

**オンラインで申告する**

## 安全渡航ゾーン

安全渡航ゾーンは、隔離措置を取ることなくオーストラリアに渡航できるようにするための、他国との協定です。この協定のもとでの隔離措置を要さない渡航は、渡航者が過去14日以内にCOVID-19感染者確認場所に居合わせていないことが条件となります。現在、オーストラリアは以下の国と安全渡航ゾーンの協定を結んでいます：

- [ニュージーランド](#)

## ニュージーランドからの安全渡航ゾーン・フライトについてのCOVID-19関連条件

現在、ニュージーランドからのQuarantine-Free (green zone) [隔離措置免除（グリーンゾーン）] フライトについてのCOVID-19関連条件はありません。

州・準州などにより隔離義務が適用される可能性があるため、該当する渡航者は、オーストラリアへの到着地（入国地）と最終目的地の両方について、規制等の状況を確認するようにしてください。

詳細は、Department of Health [連邦保健省] : [Coronavirus \(COVID-19\) advice for international travellers](#) [新型コロナウイルス（COVID-19）に関する渡航者向けアドバイス] を確認してください。

## オーストラリアに到着した際は

オーストラリアの空港ではグリーン・ゾーンとレッド・ゾーンが設けられており、到着時に隔離措置に入る必要がある渡航者との区別が徹底されています。

隔離措置免除フライトで到着する方は、グリーン・ゾーンを進み、オーストラリアへの到着空港内で入国手続きを完了できるように案内されます。

グリーン・ゾーンおよびレッド・ゾーンへと到着する渡航者向けのより詳細な情報は、[Department of Health \[保健省\] ウェブサイト](#)を参照してください。

## サポート

ATD（Australian Travel Declaration：オーストラリア渡航申告書）のシステム利用に際して問題がある方は、以下をガイドとして参考にしてください。

### ATD アカウントを作成できない

アカウント作成の前に、自身の E メールアドレスの認証手続きを行ってください。

「send verification code [認証コードを送信]」をクリックして、自身のメールアドレスのメールチェックをしてください。認証コードは [noreply@cps.com.au](mailto:noreply@cps.com.au) から送信されません。

ステップ 1：認証コードを入力して「verify code [コードを認証]」をクリック

ステップ 2：パスワードと Display Name [表示名] を入力して「Create [作成]」をクリック

なお、認証コードの有効期間は受信されてから 4 分間のみです。

また、オーストラリア渡航申告書のページは、30 分間操作を行わないとタイムアウトします。

### 記入途中の ATD からログアウトまたはタイムアウトしてしまった

記入途中のオーストラリア渡航申告書を保存することはできません。

記入を完了する前にタイムアウトしてしまった場合は、新しいオーストラリア渡航申告書を最初から記入し始めなければなりません。

## ATD の記入完了や提出ができない

ステップ 1 から先に進めない場合は、以下を確認してください：

- Microsoft Edge、Safari、Google Chrome、または Firefox を使用していること。Internet Explorer では動作しません。
- パスポートの詳細を入力する際に Travel Document Number [渡航文書番号] の入力欄からスペースや（半角アルファベットと数字以外の）文字を削除し、アルファベットと数字以外は使わないようにする
- ハイフン (-) やアポストロフィ (') などの特殊文字が使われていないよう確認する（個人情報の入力欄には、アルファベットと数字のみを使用してください）
- 赤いアスタリスク (\*) が付いている項目は必要項目なので、すべて記入する

ステップ 2 から先に進めない場合は、以下を確認してください：

- 必須項目をすべて記入する。必須項目には、赤いアスタリスク(\*)が付いています。

最後のステップから先に進めない場合は、以下を確認してください：

- 「Important Notice [重要なお知らせ]」のリンクをクリックする
- 同意内容に合意する場合は、宣誓ボックスにチェック印を入れる
- スクリーン最下部の「Submit [提出]」をクリックする

## ATD を提出した後、確認 E メールが届かない

提出されたオーストラリア渡航申告書の確認 E メールは、AU-Health Aero ([no-reply@health.aero](mailto:no-reply@health.aero))から送信されます。

提出したオーストラリア渡航申告書の結果の E メールが見当たらない場合は、迷惑メールやスパムメールのフォルダを確認してみてください。

ブルーの「Pending [審査中]」の E メールを受信した方は、それが最終的な結果であり、「Pending」という言葉が使われていますが、それ以上のアクションは不要です。ブルー（砂時計マーク付き）の結果は、当該申告者が到着時に隔離措置を取らなければならないことを意味しています。

提出された申告とその結果は、自身のオーストラリア渡航申告書アカウントにログインして、いつでも確認することができます。

## オーストラリア渡航申告書を提出した後、自分の ATD アカウントにログインできない

提出したオーストラリア渡航申告書にログインできない場合は、パスワードを再設定することができます：

- 「forgot your password? [パスワードを忘れてしまいましたか? ]」（ログイン画面のパスワード入力欄の下）をクリック
- 所定の入力欄に自分の E メールアドレスを入力
- 「submit [送信]」をクリック
- パスワード再設定のためのリンクが送信されているので、自分の E メールをチェック
- パスワードを再設定
- 提出済みのオーストラリア渡航申告書にログイン

## 正確なフライト情報の入力

オーストラリアに到着する際のフライトの詳細情報を入力してください。この情報は、自身のフライトの Booking Confirmation [予約確認] 通知に記載されています。

便名の正しい表記方法は、つぎのような形式です：NZ103（NZ0103 とは入力しないこと）、QF2（QF002 とは入力しないこと）。

## パスポートの詳細やその他の情報を誤って入力してしまった場合

一度提出された ATD（オーストラリア渡航申告書）は、内容を変更することができません。申告書は、その申告書に名前が記載されている渡航者の一度のフライトにのみ有効です。

ATD を提出した後でパスポート番号を訂正することはできません。その場合は、自身の ATD アカウントで新たに別の ATD を作成し、既存の ATD を削除しなければなりません。

個人登録情報やパスポートの有効期限などその他の情報を訂正する際は、既存の ATD アカウントに使用している E メールアドレスとは別のアドレスで、新しく別の ATD アカウントを作成したうえで、新たに別の ATD を提出しなければなりません。

なお、航空会社が定める要件を満たしている限り、自身の登録情報を訂正するために別の ATD を記入し直すことができないという事実が、ご利用の航空便への搭乗の遅れや、搭乗することができなくなる事態につながることはありません。